

2020年7月2日

シーメンスヘルスケア、高精細な画像とオペレーションの効率化を実現した汎用超音波画像診断装置の上位機種「ACUSON Redwood」の販売を開始

シーメンスヘルスケア株式会社は、高度なアプリケーションとイメージング性能を備え多様な検査に対応する新しい汎用超音波画像診断装置「ACUSON Redwood（アキュソン レッドウッド）」の販売を7月1日より開始した。

世界中で高齢化が進むなか慢性疾患は増加傾向にあり、世界保健機構（WHO）によると、2020年までに全世界の死亡者の4分の3近くが慢性疾患に起因するといわれている。慢性疾患は、治療の長期化や患者負担が増す傾向にあり、医療現場からは費用対効果の高い医用画像サービスへの需要が増加している。

ACUSON Redwoodは、この課題に対応するため、2018年10月に販売開始したプレミアムハイエンドモデルのACUSON Sequoia（アキュソン セコイア）と、同年4月に発売した汎用機種ACUSON Juniper（アキュソン ジュニパー）のユーザーの声をもとに、両機種の好評を得た機能を取り入れて開発された。

以上